

第6回 あしや市民活動フェスタのご報告



4月19日(金)に出演者説明会を行い、その中で、舞台装飾や音響、司会などの担当を参加団体の皆さまで決め、前日までに、打ち合わせや準備を行いました。

そして迎えた6月1日(土)、『第6回あしや市民活動フェスタ』が開催されました。出演団体170名・一般参加者265名・施設5名・来賓3名・ボランティア15名と大変たくさんの方にご参加、ご協力いただきました。今回のフェスタは、あしや市民活動センター登録団体の皆さまの活動を登録団体及び、市民の方に知っていただく事を目的とし、『文化祭』と称し登録団体の活動発表会を行いました。出演団体の方も他の団体の活動発表を観たり、体験をしたりと登録団体間の交流がもてました。また、お子様から高齢の方までという幅広い年齢層の人々の前で発表ができたということが、今後の活動へのさらなる意欲、団体の活性化につながりました。

会議室CDでは、東西に設けた2つのステージで日ごろの練習の成果を発揮され、素敵なダンスや演奏などさまざまな演目を披露されました。



交流スペースで行われた体験コーナーでは、ブルースーツの試着会や傘袋ロケット、バルーンアートや折り紙の指導もあり、小さなお子様も楽しんでいる様子が見られました。また、受付カウンターではボランティアの人たちによる、たこせんやドリンクサービスもありました。お弁当のお茶とひなあられは認定NPO法人フードバンク関西さんから、たこせんとジュースは(特活)あしやNPOセンターからの提供です。小さなお子様から、年配の方までお絵かきたこせんを楽しそうに作っておられました。



会議室Bでは、紙芝居やかたとり、読み聞かせやストレッチなどいろいろな催しがあり、とても賑やかでした。また、会議室Aではシルバー人材センターによる“成年後見制度についてのセミナー”も開催されました。最後にみんなで♪夏の思い出♪を合唱し閉会となりました。



今回のフェスタを振り返り、面白いアイデアで良かったとお声を多くいただきましたが、通路確保の問題点や音響の配置、室内温度調整などについての反省点、改善点も多々ありました。また、現在どのような催しがやっているのかという表示が外にあれば、もっと皆さまをスムーズに誘導できたのではないかと思います。反省点はたくさんありましたが、参加者の方から「楽しかった」「ありがとう」「また来年も開催して欲しい」など、嬉しいお言葉もたくさんいただきました。また、次回このようなフェスタが開催できるようにスタッフ一同、頑張りたいと思います。

助成金が獲得できる申請書の書き方講座



7月13日(土)に奈良 雅美氏(市民活動サポート&コンサルティング)を講師に迎え、『助成金が獲得できる申請書の書き方講座』を行いました。市民活動をしたいけれど運営資金が足りない…。そんな時、味方になってくれる助成金の申請書の書き方をマスターしましょう!と行われたセミナーには、11名(10団体)の方々にご参加いただきました。

第1部では、身近な助成金の情報提供として、芦屋市の「1.17 あしやフェニックス基金」と、「きふして.net」についての説明がありました。

第2部では、『NPO法人 ママの働き方応援隊』の企画書をもとに、助成金獲得のために実際に申請書を書き、全員で検証し、助成金を身近に感じていただきました。

参加者の方からは、「申請書を書くことで団体の基本方針を再確認できるいい機会になりました。」「書類上での伝えることの難しさが分かった。」「企画にあった助成金をさがさなくてはいけないとりました。」などの感想をいただき、『一度挑戦してみようと思います。』と意欲をもっていました。



リードあしやについて皆さまからいただいた感想

新センター「リードあしや」について、皆さまからいただいた感想で、大きな木にたくさんの花が咲きました。



良いところ	件数
明るい・きれい・使い勝手がいい	44
自動販売機があり便利	3
子連れでも(何歳でも)安心して来れる	2
親切で明るい対応の受付	8
気楽に立ち寄れる/仲間が集える	2
いろいろな情報を教えてくれる	1
アットホームな感じが良い	1
楽しい企画を期待	1
市民の事を考えた会館	1

改良希望	件数
作業スペースがもう少しあれば良い/印刷	4
駐車場がなく不便・交通の便が悪い	1
夜使えるとよいのだが	1
ざっくばらんに使えなくなった	2
アットホームさに欠ける・よそ行きの感じ	1
皆とのコミュニケーションが持ち難い	1
コーヒーが作れないのが残念	1